EnOceanデバイス　施工要領書

仕様

EnOceanスイッチ型番	T-04 EnOcean（壁付けプレート付き ダイセン電子工業製）
周波数帯	928 MHz（日本専用）
EnOcean機器 プロファイル（EEP）	F6-02-04
無線モジュール	PTM215J（EnOcean社製）
寸法（mm） W x H x L	50（62） x 64（76） x 15.2（18）（括弧は壁付けプレート含む）
質量（g）	約47（67）g（括弧は壁付けプレート含む）

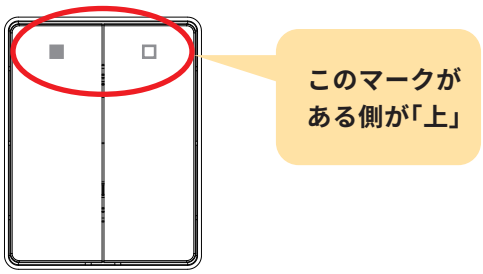
【 注意事項 】

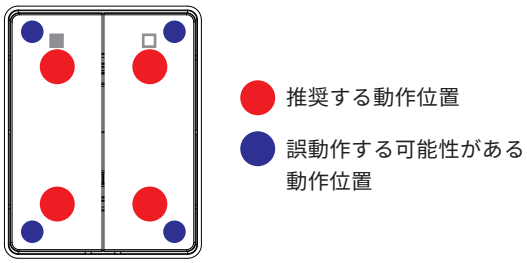
1. ワゴジャパンが自社製品として正式に保証しているEnOceanデバイス（スイッチ、センサ）はT-04 EnOcean（以下スイッチ）のみです。それ以外のEnOceanデバイスに関する製品保証は当社では致しません。各デバイスメーカへ確認願います。ちなみに、スイッチ／センサには、温湿度センサ、照度センサ、人感センサ、CO2センサ、CTセンサ、ドア開閉センサなど、様々なタイプの商品が存在します。

EnOceanスイッチ T-04 EnOcean

各社EnOceanデバイス

2. 本スイッチは、本体表面に■□マークが入っている側が「上」となります。
3. 本スイッチのボタンを操作する際は、**ボタンの中央部を押してください。**ボタンの角や縁を押しても、例えカチッと音がしたとしても正常に無線電波が飛んでいない場合があります。



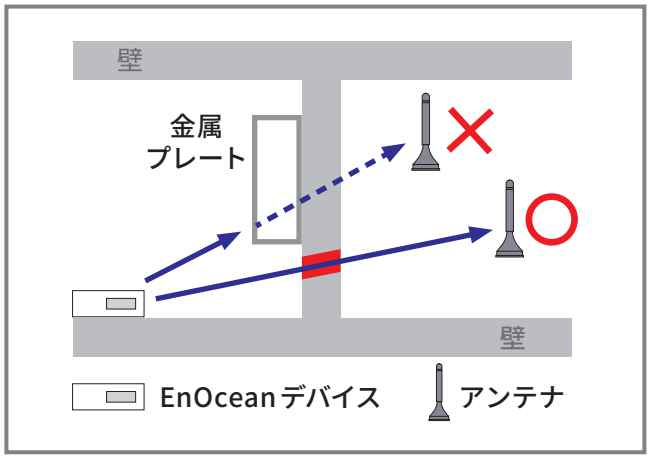


4. 本スイッチは、**1押下500ms以下（操作を試す様な連続押し）には対応していません。**例えカチッと音がしたとしても正常に無線電波が飛んでいない場合があります。
5. 本スイッチは、落とすと筐体が外れたり破損する恐れがあります。取り扱いには十分にご注意願います。
6. EnOceanセンサの中には、ID登録するためのLRNスイッチが、本体の裏面や内部に配置されていたり、筐体を取り外さないと操作できないなどあります。そういったセンサの場合、設置場所に固定してしまうとLRNスイッチを操作しにくい、または操作できない事があるので、完全に固定する前にID登録を済ましておく事をお勧めいたします。

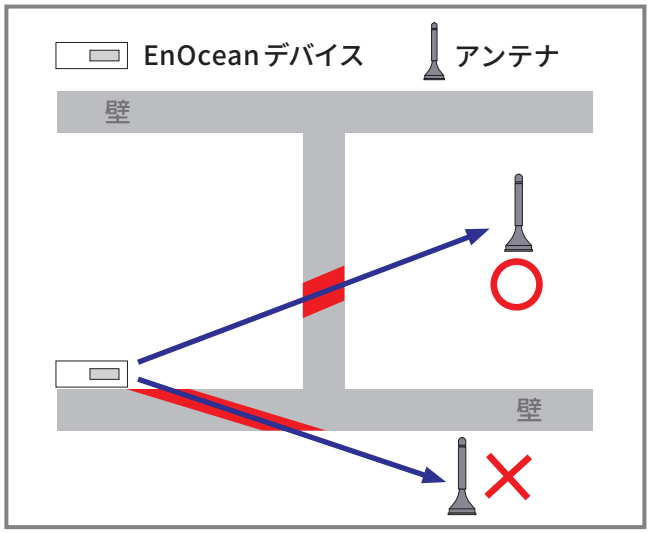
【 注意事項 】

7. EnOceanデバイスからの無線信号は壁や天井を通過しますが、その度合いは材質によって異なります。例えば、壁強化材、断熱用金属箔、金属入り熱保護ガラス（網目ガラス）は、減衰率が非常に高く通過しません。ご注意願います。

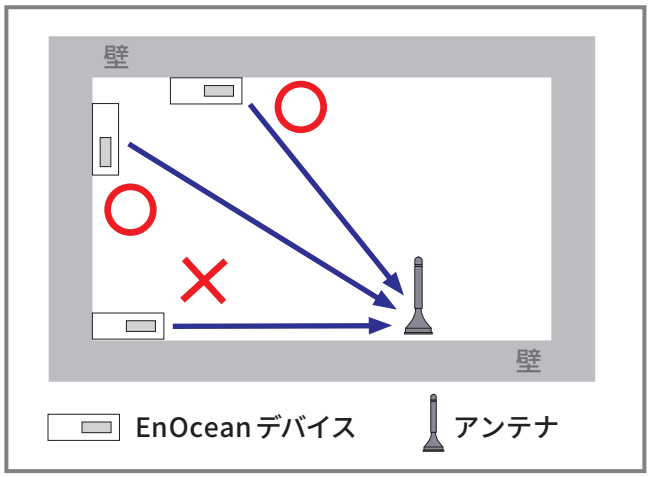
材　料	減衰率
木、石膏、コーティング無しのガラス（非金属材料）	0 ～ 10%
レンガ、プレスボード	5 ～ 35%
鉄筋コンクリート	10 ～ 90%
金属、アルミライト	90 ～ 100%



8. EnOceanデバイスからの電波が壁などの障害物を通過する際、入射角が鋭角だと実質的に障害物を通過する距離が長くなり、通信に影響が出る可能性があります。その場合はアンテナやEnOceanデバイスの設置場所の見直しをご検討ください。



9. アンテナとEnOceanデバイスが同じ壁面、または同じ天井面にセットされていると、電波の伝搬経路が壁や天井沿いとなってしまい、通信に影響が出る可能性があります。その場合はアンテナやEnOceanデバイスの設置場所の見直しをご検討ください。



10. EnOceanデバイスは、以上で述べた注意事項を厳守し、且つ、EnOceanデバイスから発せられる無線電波（送信データ）を、アンテナ（758-975）、EnOcean受信機（EN-GW-928-A）を介してWAGO I/O Systemで取得し、その受信強度が問題無い強度である事を必ず確認してからご使用ください。
また、動作確認後、現場環境の変化によって受信強度が確認当時より減衰する可能性はゼロではありません。十分ご注意ください。